

令和2年3月18日

新型コロナウイルス感染拡大防止による公演中止・自粛の要請に伴う
児童青少年演劇の現況と要望
～子どもたちを助けてください～

公益社団法人日本児童青少年演劇協会
日本児童・青少年演劇劇団協同組合

2月26日に安倍総理大臣より「今後2週間においてスポーツ・文化イベント等の中止・延期または規模縮小等の対応を要請する」と発表され、2月28日には3月2日から3月25日まで全国すべての小中学校・高校等を臨時休校とする発表をされました。

私たち児童青少年演劇に従事する芸術団体も、子どもたちの健康安全を第一とし、多くの団体はその「要請」を受け、苦渋の決断の中で中止や延期等の対応をしてきました。結果、先の見えない現況の中で全国の学校や自治体とともに、子どもたちのために向き合ってきた多くの実演家が生活・活動の制限と経済的危機に陥っています。

◆子どもたちの笑顔を見たい

私たち児童青少年演劇団体は、今日まで子どもたちの「豊かなこころの成長」を願い活動を続けてきました。学校等での鑑賞体験は、子どもたちの情操教育の場でもあります。ただでさえ、鑑賞体験の機会が減少縮小傾向にある昨今、更に今回の公演活動等の中止による影響は、子どもたちのこころの委縮・縮小となりかねません。今回の新型コロナウイルス感染拡大の一番の被害者は、子どもたちです。

今、子どもたちは友達と集まる機会も、一緒に感じ学ぶ活動も制限され、行き場を失っています。どうか子どもたちを助けてください。児童青少年演劇の果たしてきたその灯を、子どもたちの笑顔にまた向けられるよう早急な支援・対策を講じていただけるようお願い申し上げます。

公演の中止・延期に伴う日本児童・青少年演劇劇団協同組合の被害状況

(回答40団体/3月11日現在)

【公演の中止・延期などの件数】

公演： 中止 378件 延期 111件 縮小して開催 11件 小計 500件
WS 他： 中止 72件 延期 7件 79件

【公演の中止・延期などによる被害額】

公演： 中止 84,002千円 延期 22,016千円 縮小して開催 1,100千円
小計 107,118千円
WS 他： 中止 38,104千円 延期 239千円 小計 38,343千円
合計 145,461千円